機械設備工事特記仕様書

● 印を付けたものを本工事に適用する。

建築概要

工事名称	夢古道の湯　増築工事
工事場所	三重県尾鷲市向井町　地内

一般事項

適用仕様書	● 日本建築家協会編「建築設備工事共通仕様書」　最新年度版 ● 空気調和・衛生工学会規格「空気調和・衛生設備工事標準仕様書」　最新年度版 ● 国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「公共建築工事標準仕様書（機械設備工事編）」　最新年度版
優先順位	１．現場説明事項．質疑応答書 ２．本特記仕様書 ３．設計図書 ４．工事共通仕様書
申請手続	工事に伴う関係官公署、ガス会社への諸手続きは請負者がこれを代行し、必要経費も本工事に含むものとする。
疑　義	設計図書の誤記、記載漏れ、又図面上納まり不明な事に起因する問題点、疑義についてはその都度監督員と協議する事。
変　更	設計図書に明記なくとも、外観上、機能上又は法規上当然必要と認められるものについては、本工事に含むものとする。
施工図	請負者は、施工に先立ち詳細施工図を作成し監督員と打合わせを行うこと。
完成図書	工事完成の上は各種の試験、検査を受け許可書証、成績表、工事写真、日報、材料検収簿、完成写真、竣工図、取扱説明書等とりまとめ提出すること。
工事写真	国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「工事写真の撮り方（改訂版）一建築設備編」によるほか、監督員の指示により撮影し提出する。カラーサービス版とする。
耐震措置	国土交通省住宅局建築指導課監修の「建築設備耐震設計・施工指針」による。

特記事項

- ● 地中埋設の給水、ガス、消火管等は埋設表示杭、埋設シートを布設する。
- ● 機器及び配管等は、地震時に水平移動、転倒、落下などが生じないように　「建築設備耐震設計指針」により施工する。
- ○ 防火区画貫通部分は、日本建築センターの性能評定を受けた工法に基づく材料を使用すること。
- ● 建物導入配管（給水、ガス、消火）は充分な可撓製を有する変位吸収配管施工をおこなう。
- ● 水密を要する部分はつば付スリーブ、地中に用いるスリーブはＶＰ管、他は紙製等のスリーブを使用することができる。
- ● 排水管を除く管の埋設深さは、一般敷地３００mm以上、車両道路部６００mm以上とする。
- ○ 既存コンクリート床、壁などの配管貫通部の穴あけは、原則としてダイヤモンドカッターによる。
- ● 土間配管は土間筋に吊り下げるなど埋設配管を保持するようにする。
- ● 屋外露出及び多湿箇所（トレンチピット等）の配管架台は、ＳＵＳ又はＳＳ溶融亜鉛メッキ仕上げとする。
- ● 機器・配管・支持金物において、異種金属が接触する部分には、絶縁処理をおこなう。
- ○ 屋外機器設置基礎のアンカーボルトは、ケミカルアンカー（ステンレス製）とする。

共通事項

保温工事

● 保温施工範囲は共通仕様書による。

● 保温施工種別
- ○ 共通仕様書による。
- ● 下表による。（但しダクト、機器、煙道は共通仕様書による。）

屋内露出	グラスウール保温筒	カラー鋼板・綿布仕上げ
屋外露出・多湿箇所	グラスウール保温筒	カラー鋼板・ステンレス鋼鈑
天井・ＰＳ内	グラスウール保温筒	亀甲金網
床下・暗渠内	グラスウール保温筒	防水麻布（アスファルトプライマー）

● 保温厚さ
- ○ 共通仕様書による。
- ● 下表による。（但し機器、煙道は共通仕様書による。）

	８０A以下	１００～１５０A	２００A以上
給排水管・給湯管・温水管・ドレン管 消火管（但し図示に特記ある場合のみ）	２０mm	２５mm	４０mm

	２５A以下	３２～２００A	２５０A以上
冷水管・冷温水管	３０mm	４０mm	５０mm

○ 冷媒配管の露出部はＳＵＳ製仕上げとする。　● 冷媒配管の露出部は化粧ケース仕上げとする。

工事種別

	建屋		屋外		
給排水衛生設備					
給水設備			●		
排水設備（雨水含む）			●		
衛生器具設備					
給湯設備			●		
ガス設備			●		
消火設備					
ろ過設備					
浄化槽設備			●		
空調設備					
機器設備	●				
配管設備	●				
ダクト設備					
換気設備	●				
排煙設備					
自動制御設備					

工事範囲

設備	項目	区分	内容
● 給水設備	● 給水方式	● 水道直結方式	
		○ 高架水槽方式	○ 市水　○
		○ 圧送方式	○ 圧力タンク　○ 回転数制御
	○ 受水槽　本体	○ ＦＲＰ製	○ 一体型　○ 複合板　○ 単板
			○ パネル型　○ 複合板　○ 単板
		○ ステンレス製	○ 一体型　○ パネル型
		○ 鋼鈑製	○ 一体型　○ パネル型
	○ 高架水槽　本体	○ ＦＲＰ製	○ 一体型　○ 複合板　○ 単板
			○ パネル型　○ 複合板　○ 単板
		○ ステンレス製	○ 一体型　○ パネル型
	● 配管材料	● 水道用硬質塩ビ	一般　● ＶＡ　○ ＶＢ　○ ＶＤ　○ ＰＡ　○ ＰＢ　○ ＰＤ
		ライニング鋼管	地中（内部）　● ＶＤ　○ ＰＤ
		● 塩化ビニル管	地中（外部）　○ ＶＤ　● ＨＩＶＰ　○ ポリ管
		○ さや管工法	○ 架橋ポリ管　○
	● 弁類	直結部分	● 水道業者指定品
		その他の部分	○ JIS 5 kgf／cm2　● JIS 10 kgf／cm2
	● 量水器	● 貸与品（既設流用）	○ 買取品（私設）
	● 引込加入、市納金等	○ 要	○ 別途工事　○ 本工事
		● 不要（既設流用）	
	○ その他	○ 飲料水配管設備の構造は告示－１２－１３９０及び告示５０－１５９７による。	
● 排水設備	● 排水方式	屋内	● 分流方式　○ 合流方式
		屋外	○ 分流方式　● 合流方式
		雨水	● 分流方式　○ 合流方式
	● 放流先	汚水	○ 下水管　○ 浄化槽　● 合併処理槽　○ 既存桝　○ 便槽
		雑排水	○ 下水管　● 合併処理槽　○ 側溝又は河川　○ 既存桝
		雨水	○ 下水管　○ 調整池　● 側溝又は河川　○ 既存桝
	● 配管材料	屋内汚水管	○ メカニカル形排水鋳鉄管　○ 排水用塩ビライニング鋼管（可とう継手又はＭＤ継手）
			● 硬質塩化ビニル管（ＶＰ）　○ 耐火被覆ビニル管
		雑排水管	○ 配管用炭素鋼鋼管（白）　○ 排水用塩ビライニング鋼管（可とう継手又はＭＤ継手）
			● 硬質塩化ビニル管（ＶＰ）　○ 耐火被覆ビニル管
		通気管	○ 配管用炭素鋼鋼管（白）　○ 硬質塩化ビニル管（ＶＰ）　○ 耐火被覆ビニル管
		屋外排水管	○ 遠心力鉄筋コンクリート管　（外圧管　○ ２種　○ １種）
			● 硬質塩化ビニル管（ＶＰ）　○ 硬質塩化ビニル管（ＶＵ）
	● 桝類	○ 公団形（Ｂ種）	○ 現場打ち　○ 市販桝　● 小口径　● ビニル桝
	○ その他	○	
○ 衛生器具設備	○ 大便器洗浄方式	○ ＦＶ	○ 節水形　○ 低圧形
		○ 洗浄タンク	
	○ 水栓	○ 節水コマ（泡沫式は除く）	○ 普通コマ
	○ その他	○ 洗濯パン以外は施主支給品	
○ 給湯設備	○ 給湯方式	○ 中央式	○ ボイラー　○ 温水機　○ ガス給湯器　○ 電気温水器
		○ 局所式	○ ガス給湯器　○ 瞬間湯沸器　○ 電気温水器　○ エネフォーム
	○ 配管材料	○ 銅管　（○ M　○ L）	○ 被覆銅管　（○ M　○ L）
		○ ステンレス鋼管	○ 配管用炭素鋼鋼管（黒）
		○ 耐熱性硬質塩化ビニルライニング鋼管	○ 内外面耐熱性硬質塩化ビニルライニング鋼管
		○ 耐熱性硬質塩化ビニル管	○ さや管工法　（○ 架橋ポリ管　○ ）
	○ 燃料	○ 都市ガス	○ ＬＰＧ　○ 灯油　○ Ａ重油　○ 電気
	○ その他	○	
○ ガス設備	○ ガスの種別	○ 都市ガス	（種別　　発熱量　　ｋｃａｌ／ｍ3） 供給事業者名：
		○ 液化石油ガス	（発熱量　１２，０００ｋｃａｌ／ｋｇ）
	○ 配管材料	○ 配管用炭素鋼鋼管（白）	○ ビニル被覆鋼管（地中埋設部）　○ ポリエチレン被覆鋼管（地中埋設部）　○ ポリ管
		○ 都市ガスの場合、供給事業者の仕様による。	
	○ ボンベ	○ 別途工事	○ 本工事
		バルク	（○ ５００ｋｇ　○ ９８０ｋｇ）　○ フェンス工事（ 建築工事）
		転倒防止鎖等	（○ 本工事　○ 別途工事）
	○ 気化装置	○ 要	○ 電気式　○
		○ 不要	
	○ メーター	○ 貸与品	○ 買取品
	○ ガス漏れ検警報器	○ 本工事	○ 別途工事
		○ 一般形	○ 自動遮断弁付
	○ 引込納付金等	○ 要	○ 別途工事　○ 本工事
		○ 不要	
	○ その他	○	
○ 消火設備	○ 消火設備の種別	○ 屋内消火栓	○ 屋外消火栓　○ スプリンクラー　○ 泡消火　○ 粉末内消火
		○ 連結送水管	○ 連結散水管　○ 移動粉末消火　○ フード消火
	○ 屋内消火栓箱	○ ＨＢ－１Ａ	○ ＨＢ－１Ｂ　○ ＨＢ－２Ａ　○ ＨＢ－２Ｂ
		○ ＨＢ－３Ａ	○ ＨＢ－３Ｂ　○ ＨＢ－４Ａ　○ ＨＢ－４Ｂ　○ Ｓ
	○ 屋外消火栓箱	○ ＨＢ－２０	○ ＨＢ－２１
	○ 連結送水管	○ ＨＢ－１１Ａ．Ｂ	○ ＨＢ－１２Ａ．Ｂ
	○ 配管材料	○ 鋼管	（○ JIS G 3452　○ JIS G 3454）
		○ 消火用塩ビ外面被覆鋼管（ＳＧＰ－ＶＳ）	
	○ その他	○ 消火栓箱は指定色焼付塗装とする。	
○ ろ過設備	○ ろ過方式	○ 砂	○ フィルター
	○ 制御	○ 全自動	○ 手動
	○ 配管材料	○ 配管用炭素鋼鋼管（白）	○ 耐熱性硬質塩化ビニルライニング鋼管　○ 耐熱性硬質塩化ビニル管
	○ その他	○ 撤去のみ。	
● 浄化槽設備	● 方式・容量	● 合併	○ 単独
		算定人員 １４ 人槽　処理水量　　m3／日	
	○ 材質	● ＦＲＰ製	○ コンクリート既製管　○ ＲＣ躯体
	○ 補強スラブ	○ 要	○ 不要
	○ その他	○	

<夏季>	乾球温度℃	湿球温度℃	相対湿度%
外気条件	３４．０	２７．５	６０．０
室内条件	２６．０	－－－	５０．０

<冬季>	乾球温度℃	湿球温度℃	相対湿度%
外気条件	０．０	－３．０	４０．０
室内条件	２２．０	－－－	成行

設備	項目	内容
● 機器設備	● 設計空気条件（指示なきは建設省建築設備設計基準による）	上表による
	● 熱源機器	○ 冷温水発生機　○ チラー　● 空冷ＨＰ　○ 空冷　○ 水冷ＨＰ　○ 水冷）
		○ 温水ボイラー　○ 氷蓄熱
	● 放熱器	● ＥＨＰ　○ ＧＨＰ　○ ＦＣＵ　○ ＡＣＵ
	○ その他	○ 機器脱着。　○ 撤去のみ。
● 配管設備	● 配管方式	● 冷媒配管　○ 冷温水配管　○ 冷却水配管　○ 温水配管
	● 配管材料	● 冷媒管：○ 冷媒用銅管　● 冷媒用被覆銅管
		○ 冷温水管：○ 配管用炭素鋼鋼管（白）　○ 耐熱性硬質塩化ビニルライニング鋼管
		○ 冷水・温水管：○ 配管用炭素鋼鋼管（白）　○ 耐熱性硬質塩化ビニルライニング鋼管
		○ 冷却水管：○ ライニング鋼管　（○ ＶＡ　○ ＶＢ）　○ 配管用炭素鋼鋼管（白）　○ 硬質塩化ビニル管（ＶＰ）
		● ドレン管：○ 配管用炭素鋼鋼管（白）　● 硬質塩化ビニル管（ＶＰ）
		○ 油管：○ 配管用炭素鋼鋼管（黒）　○ 外面塩ビ被覆鋼管
		○ 蒸気管：○ 配管用炭素鋼鋼管（黒）
	○ 弁類	○ JIS 5 kgf／cm2　○ JIS 10 kgf／cm2 呼び径１００Ａ以上の弁は係員と協議の上バタフライ弁を使用してよい。
	○ その他	○ 脱着。　○ 撤去のみ。
○ ダクト設備	○ 風道	○ 低速風道　○ 高速風道
	○ 風道材質	○ 亜鉛鉄板　○ 保温付フレキダクト　○ ステンレス鋼鈑　○ グラスウールダクト　○ 消音フレキ
	○ 吹出口・吸込口	○ アルミニウム製　○ 鋼鈑製（指定色焼付塗装）　○ メーカー標準品
	○ その他	○
● 換気設備	● 換気方式	○ 集中換気　● 個別換気
	● 風道	○ 低速風道　○ 高速風道
	● 風道材質	○ 亜鉛鉄板　○ 塩化ビニルライニング鋼鈑　○ ステンレス鋼鈑　● 硬質塩化ビニル管（ＶＰ）　○ スパイラルダクト
	○ 吹出口・吸込口	○ アルミニウム製　○ 鋼鈑製（指定色焼付塗装）　○ メーカー標準品
	○ 耐火被覆	○ 湯沸室排気ダクトについては法規に準じた耐火被覆を行う。
	○ その他	○
○ 排煙設備	○ 風道材質	○ 亜鉛鉄板　○ 普通鋼鈑（厚１．６mm）
	○ 排煙口	○ 天井取付　（○ スリット形　○ スイング形）
	○ 排煙口開放装置	○ 手動　○ 手動及び遠隔操作可能なもの
	○ 復帰方式	○ 遠隔形　○ 手元形
	○ 排煙風量測定	○ 建築設備定期検査業務指導書（日本建築設備安全センター）の排煙風量の検査方式に準ずる。
	○ その他	○
○ 自動制御設備	○ 制御方式	○ 電子　○ 電気　○ 空気
	○ その他	○

メーカーリスト

下記リスト以外の選定は係員の承認を必要とする。

管	継手共	水マーク表示品／ＷＳＰ表示品／ＪＩＳマーク表示品／ＨＡＳＳ表示品／ＪＰＦ規格品／ＳＡＳ規格品
弁	青銅弁・鋳鉄弁	ＪＩＳマーク表示品
保温材	ＲＷ・GW保温材	ＪＩＳマーク表示品
ポンプ	ポンプ類	評価事業名簿による
衛生器具	衛生器具類	ＪＩＳマーク表示品　　ＪＩＳ規格以外：ＩＮＡＸ／ＴＯＴＯ
桝	桝類（公団型）	協和コンクリート／桑名工業／昭和工業／ネオジオ／丸八産業
	桝類（塩ビ桝）	日本下水道協会、排水設備用樹脂製マス協会規格対象品又は準拠品
鋳鉄製品	排水金物	オオタケファンドリー／カネソウ／ダイドレ／中部コーポレーション／南濃鋳工／福西鋳物／ホクキャスト
	鋳鉄製蓋	評価事業名簿による
量水器	量水器	愛知時計電機／金門製作所／リコーエレメック
ガス器具	ガス配管器具	伊藤工機／桂精機製作所／藤井合金製作所／富士工器
	ガス給湯器（ＬＰＧ）	「ガス事業法」「液化石油ガスの保安の確保及び取引の適正化に関する法律」に基づき、省令による証票を付したもの
濾過装置	濾過機	三協
滅菌機	滅菌機	磯村製作所／オーヤラックス／水道機工／日本曹達
空気調和機	パッケージ形空調機	評価事業名簿による
防振装置	防振材・防振装置	倉敷化工／高砂ゴム／特許機器／ブリヂストン／明和ゴム化成
換気扇	換気扇類	栗田工業／東芝／日立製作所／松下電器産業／三菱電機
ダクト付属品	吹出口・吸込口	評価事業名簿による
ダクト	亜鉛鉄板	ＪＩＳ規格品
	ステンレス鋼鈑	ＪＩＳ規格品
	スパイラルダクト	大阪ラセン管工業／栗本鐵工所／泰弘／富士空調工業／フジモリ産業
	フレキダクト	アライ実業／オーツカ／栗本鐵工所

REMCO

設計企画

夢古道の湯増築　　工事設計図

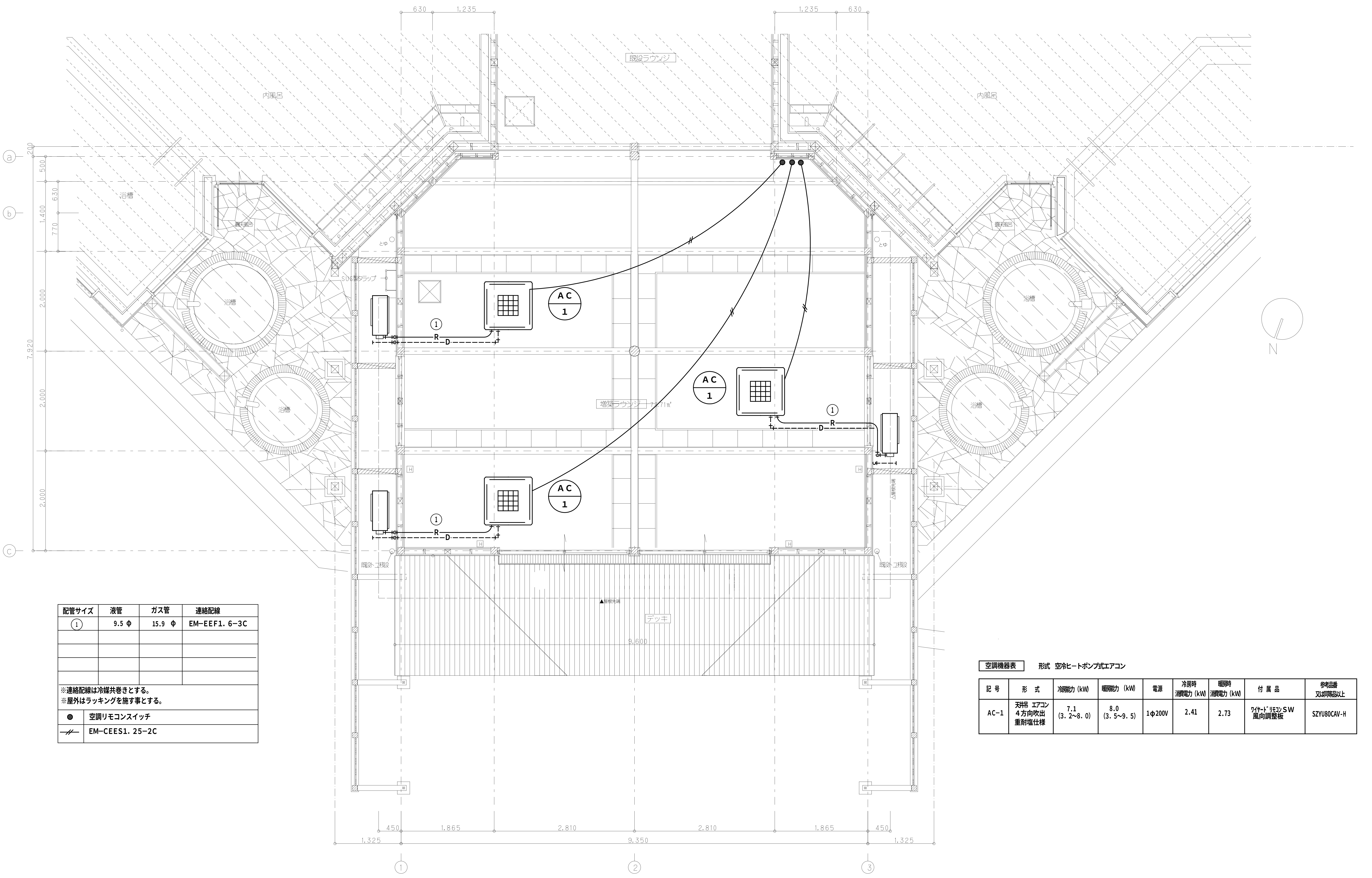
機械設備工事特記仕様書　　SC:ＮＳ

平成 24 年 11 月

NO:　M-01

P. CH:

一級建築士－８４１５５－号　坂口　周平



配管サイズ	液管	ガス管	連絡配線
①	9.5 φ	15.9 φ	EM−EEF1.6−3C

※連絡配線は冷媒共巻きとする。
※屋外はラッキングを施す事とする。

●	空調リモコンスイッチ
—//—	EM−CEES1.25−2C

空調機器表　形式　空冷ヒートポンプ式エアコン

記号	形式	冷房能力（kW）	暖房能力（kW）	電源	冷房時消費電力（kW）	暖房時消費電力（kW）	付属品	参考品番又は同等品以上
AC−1	天井吊 エアコン ４方向吹出 重耐塩仕様	7.1 (3.2~8.0)	8.0 (3.5~9.5)	1φ200V	2.41	2.73	ﾜｲﾔｰﾄﾞﾘﾓｺﾝＳＷ 風向調整板	SZYU80CAV-H

——— 隔壁(準耐火構造)(建令第114条3項)
(準耐火構造：強化石膏ﾎﾞｰﾄﾞ t15+珪酸ｶﾙｼｳﾑ板 t=8 両面張り・・認定番号 FP060NP−0243)

REMCO

サカタチ
設計企画

夢古道の湯増築　工事設計図

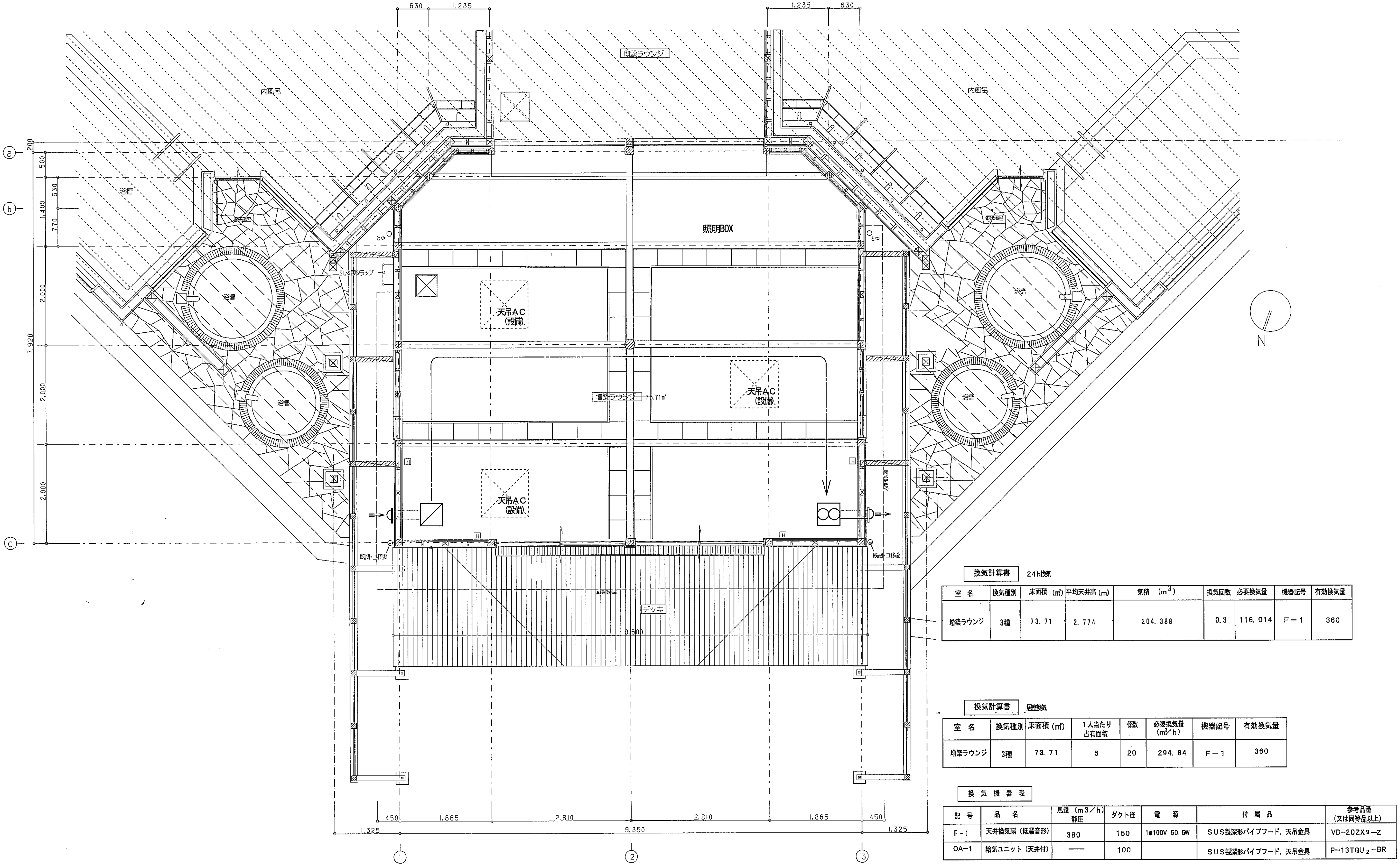
空調設備　平面詳細図　SC:1/50

平成 24 年 11 月

NO:　M−02

P.CH:

一級建築士−84155−号　坂口　周平



換気計算書 24h換気

室 名	換気種別	床面積 (㎡)	平均天井高 (m)	気積 (m^3)	換気回数	必要換気量	機器記号	有効換気量
増築ラウンジ	3種	73. 71	2. 774	204. 388	0.3	116. 014	F－1	360

換気計算書 居室換気

室 名	換気種別	床面積 (㎡)	1人当たり占有面積	係数	必要換気量 (m^3／h)	機器記号	有効換気量
増築ラウンジ	3種	73. 71	5	20	294. 84	F－1	360

換 気 機 器 表

記 号	品 名	風量 (m3／h) 静圧	ダクト径	電 源	付 属 品	参考品番 (又は同等品以上)
F－1	天井換気扇 (低騒音形)	380	150	1φ100V 50. 5W	SUS製深形パイプフード, 天吊金具	VD−20ZX9−Z
OA−1	給気ユニット (天井付)	——	100		SUS製深形パイプフード, 天吊金具	P−13TQU$_2$−BR

———— 隔壁(準耐火構造) (建令第114条3項)
(準耐火構造：強化石膏ボード t15+珪酸カルシウム板 t=8 両面張り・・認定番号 FP060NP−0243)

REMCO

設計企画

夢古道の湯増築　　工事設計図

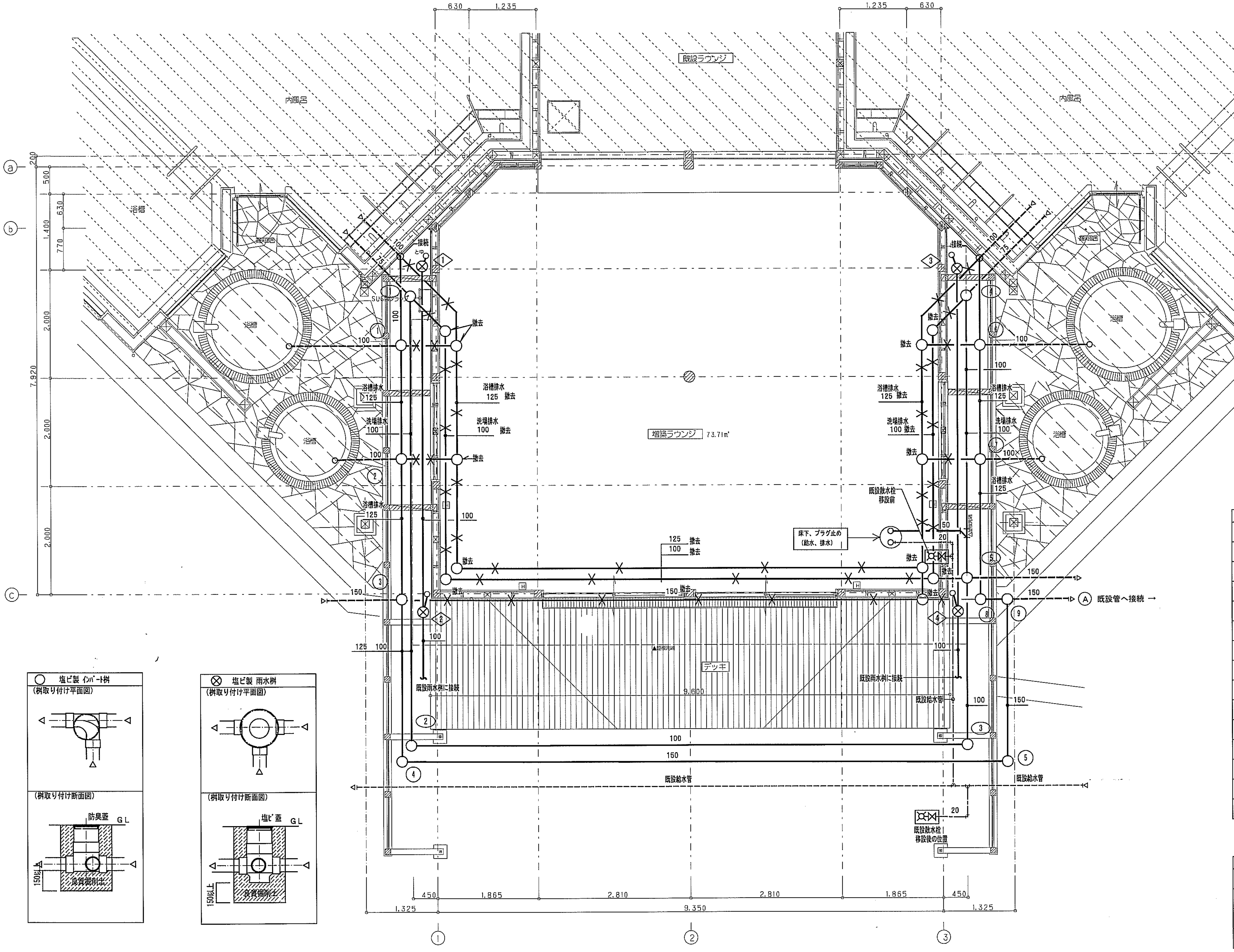
換気設備　平面詳細図・換気計算　　SC:1/50

平成 25 年 1 月

NO: M−03

P. CH:

一級建築士−84155−号 坂口 周平



塩ビ製インバート桝表　※深さは1/100の数値で参考とする。

記 号	本管径 － 桝口径	深さ H	蓋	備 考
①	100−200	740	防臭蓋 (塩ビ製) 200φ	90Y
②	125−200	760	防臭蓋 (塩ビ製) 200φ	90Y
③	125−200	785	防臭蓋 (塩ビ製) 200φ	90Y
④	150−200	815	防臭蓋 (塩ビ製) 200φ	90L
⑤	150−200	925	防臭蓋 (塩ビ製) 200φ	90L
⑥	125−200	740	防臭蓋 (塩ビ製) 200φ	90Y
⑦	125−200	760	防臭蓋 (塩ビ製) 200φ	90Y
⑧	150−200	940	防臭蓋 (塩ビ製) 200φ	90Y
⑨	150−200	955	防臭蓋 (塩ビ製) 200φ	90Y
(1)	100−200	600	防臭蓋 (塩ビ製) 200φ	45L
(2)	100−200	685	防臭蓋 (塩ビ製) 200φ	90L
(3)	100−200	790	防臭蓋 (塩ビ製) 200φ	90L
(4)	100−200	600	防臭蓋 (塩ビ製) 200φ	45L
(5)	150−200	830	防臭蓋 (塩ビ製) 200φ	90X

塩ビ製雨水桝　※深さは1/100の数値で参考とする。

記 号	本管径 － 桝口径	深さ H	蓋	備 考
◇1	100−200	300	塩ビ製 200φ	
◇2	100−200	365	塩ビ製 200φ	
◇3	100−200	300	塩ビ製 200φ	
◇4	100−200	365	塩ビ製 200φ	

REMCO

——— 隔壁(準耐火構造) (建令第114条3項)

(準耐火構造：強化石膏ボード t15+珪酸カルシウム板 t=8 両面張り・・認定番号 FP060NP—0243)

設計企画

夢古道の湯増築　　工事設計図

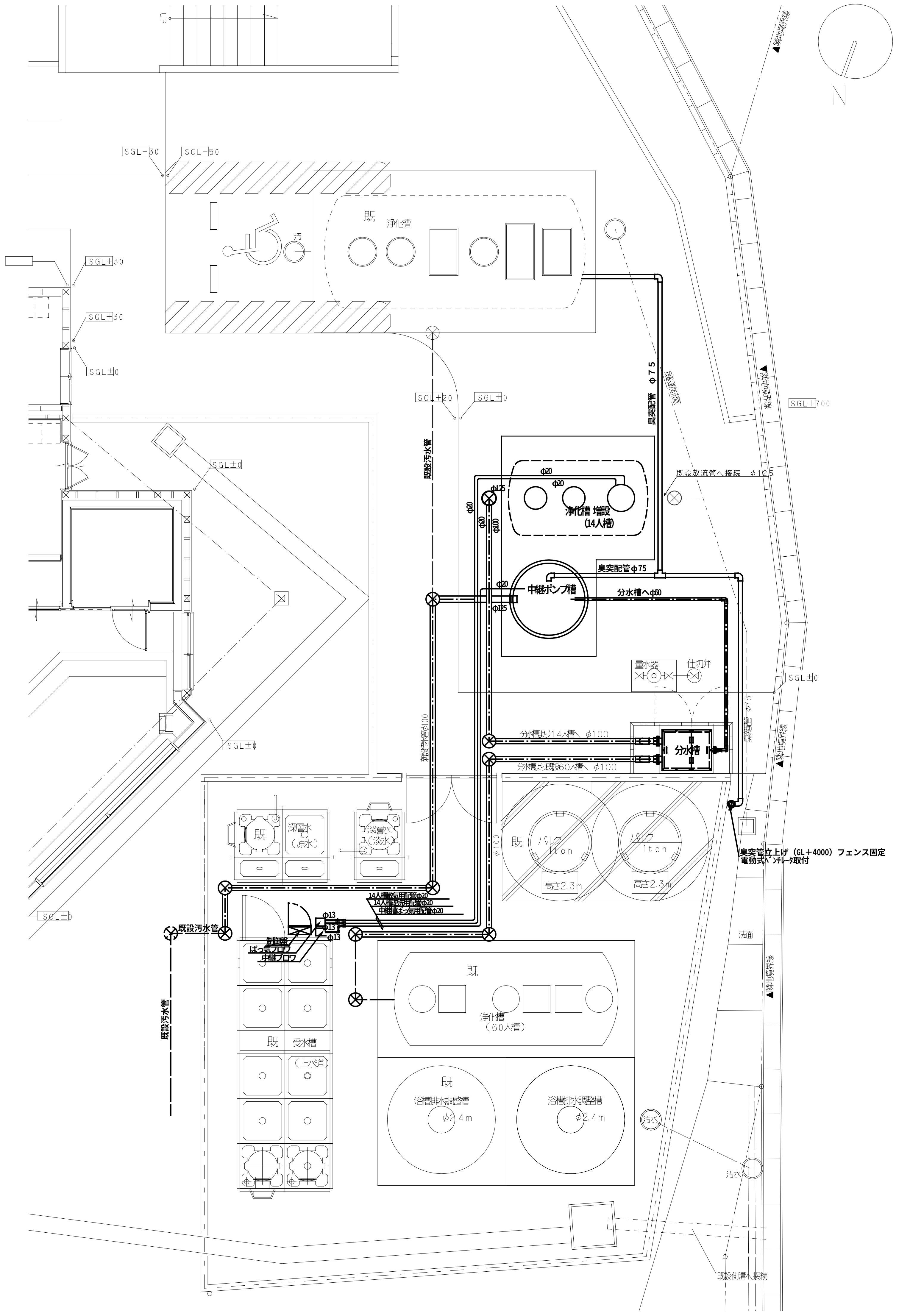
給排水設備　改修　平面詳細図　　SC:1/50

平成 25 年 1 月

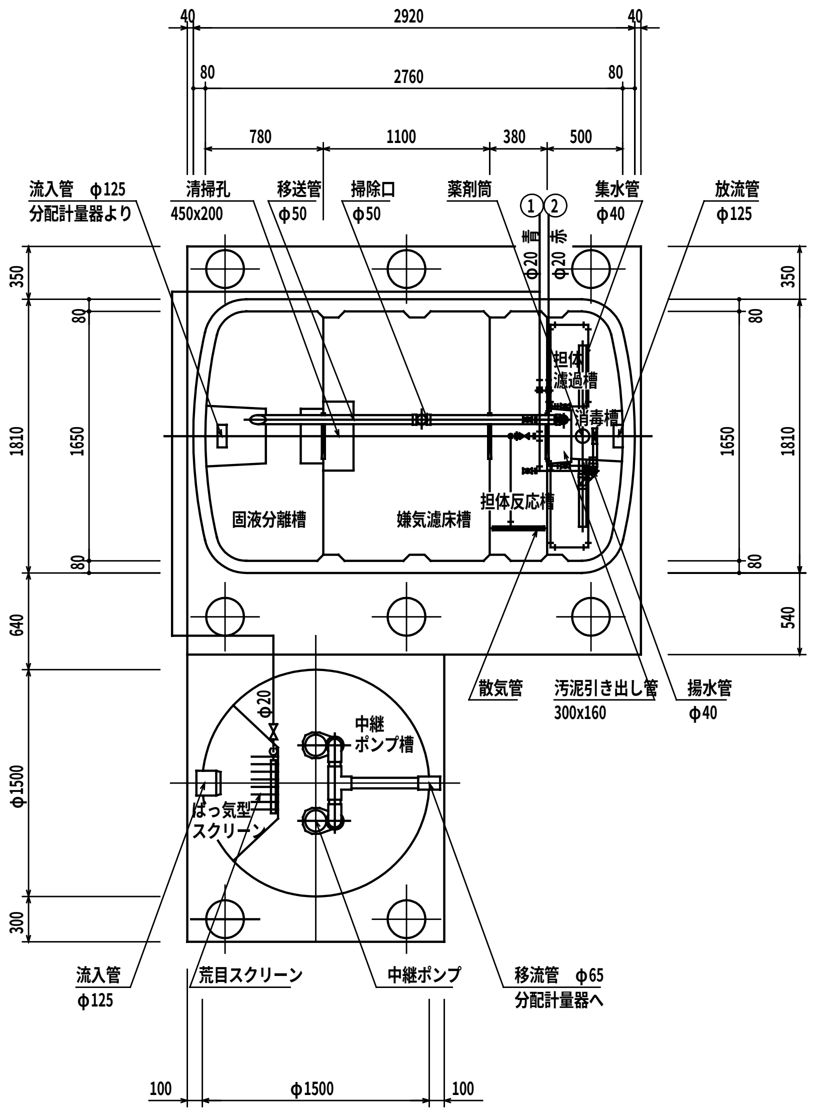
NO:　M−04

P.CH:

一級建築士−84155−号 坂口 周平

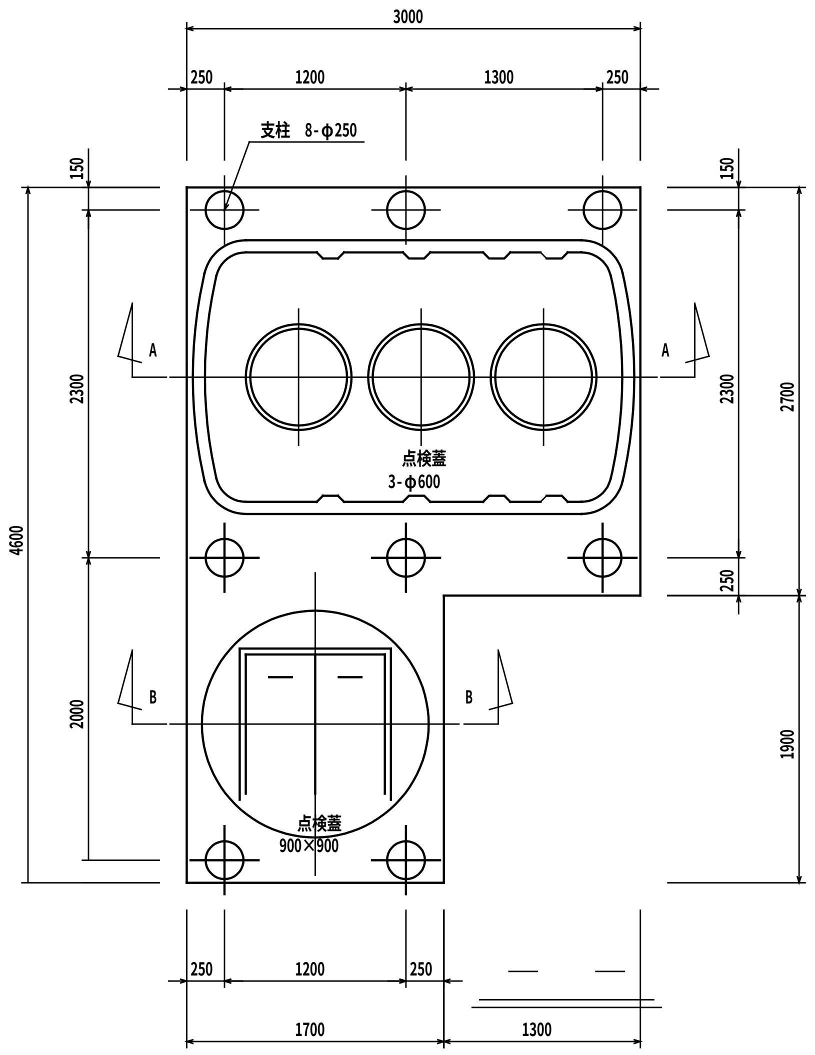


外構平面図　SC 1/100



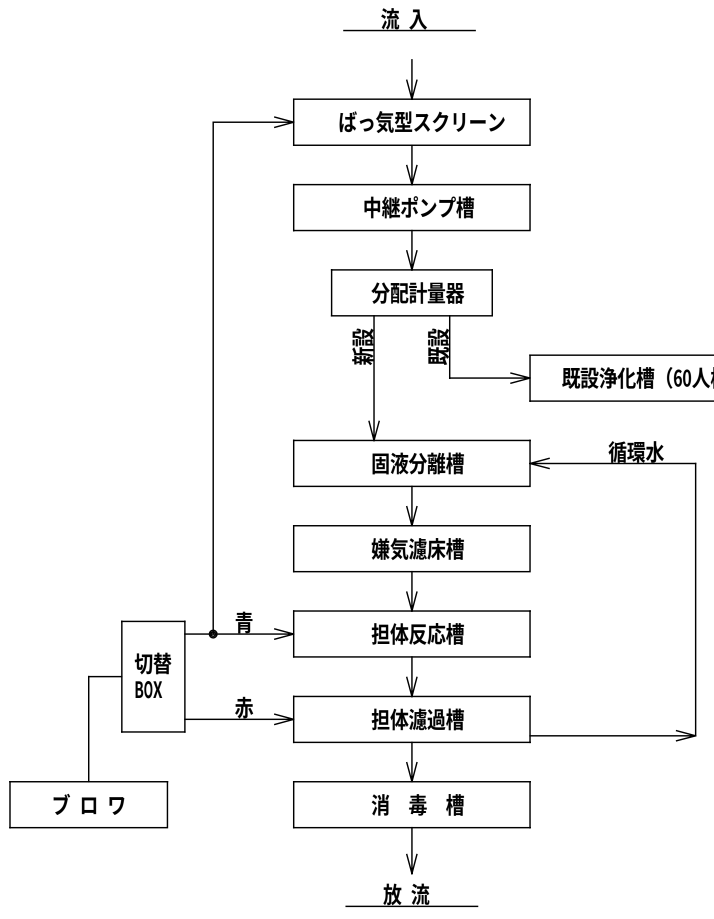
平　面　図

① 切替BOXの接続口（青）に接続
② 切替BOXの接続口（赤）に接続



スラブ平面図

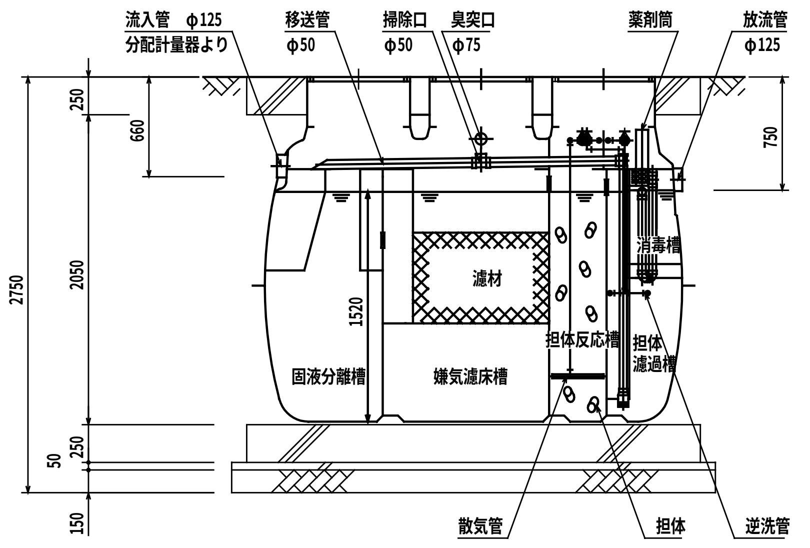
フローシート



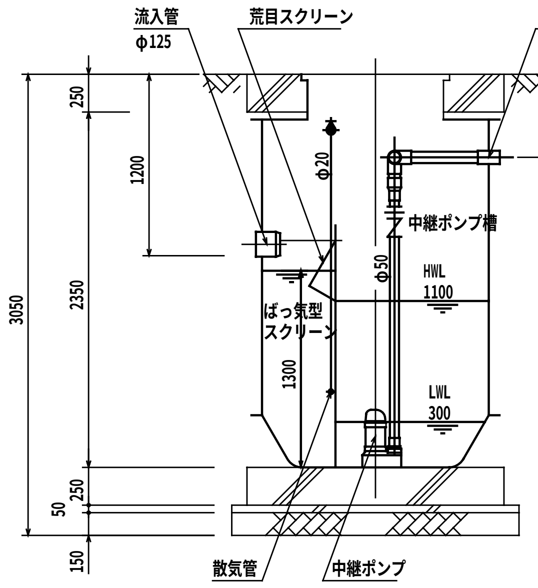
設計仕様

型　式	CXU2-14
認定番号	4-09-H-004
適合認定番号	型01CafOa0143882
処理対象人員	14 人
日平均汚水量	2.8 m3/日
流入水水質	BOD 200 mg/L
流出水水質	BOD 20 mg/L

槽　　名	有効容量（m3）
ばっ気型スクリーン	0.43
中継ポンプ槽	1.11
固液分離槽	1.59
嫌気濾床槽	2.40
担体反応槽	0.82
担体濾過槽	0.77
消毒槽	0.05



A-A断面図



B-B断面図

品　名	台数	仕　　様
ブロワ	1	20 A× 150 L /分× 0.02 MPa × 170 W
中継ポンプ	2	50 A× 130 L /分× 4.0 m × 250 W

LW-150
50PUW2.25S

［注 記］　開口の表示は内径寸法とする。
浄化槽用にコンセントを2個必要とする。
全高は外寸とする。

REMCO

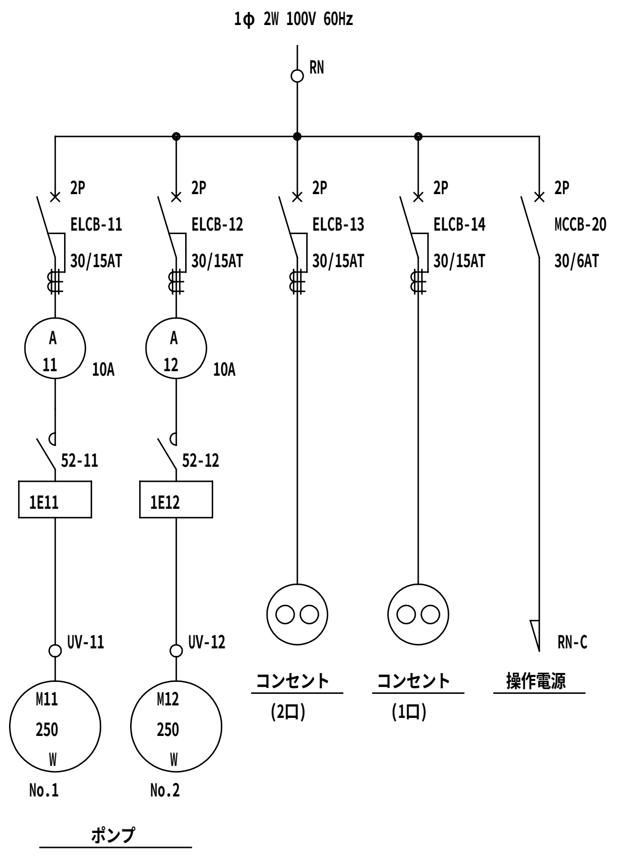
設計企画

夢古道の湯増築　　工事設計図

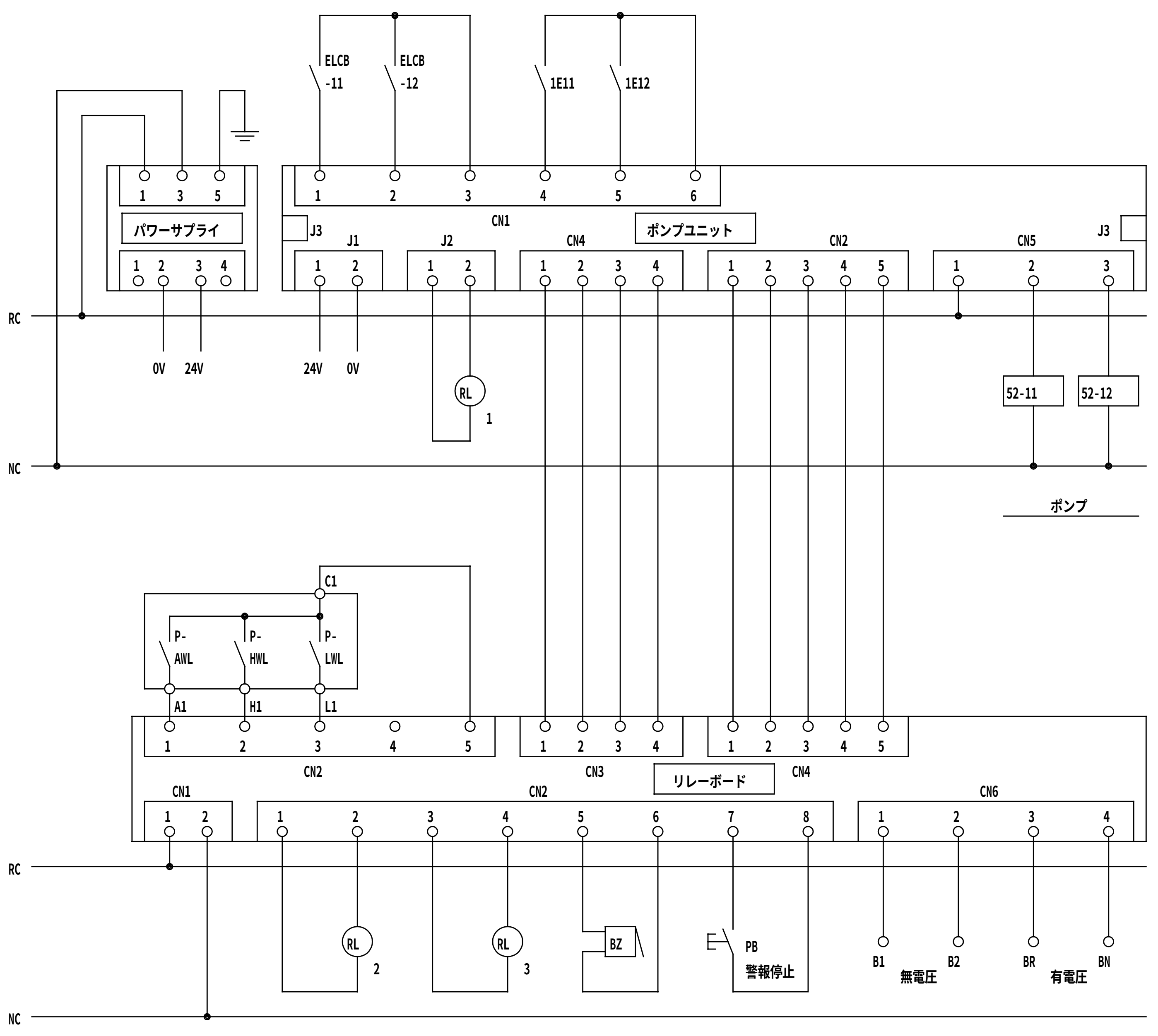
浄化槽増設（1）　　SC:1/100

平成 24 年 11 月
NO:　M−05
P. CH:
一級建築士－８４１５５－号　坂口　周平

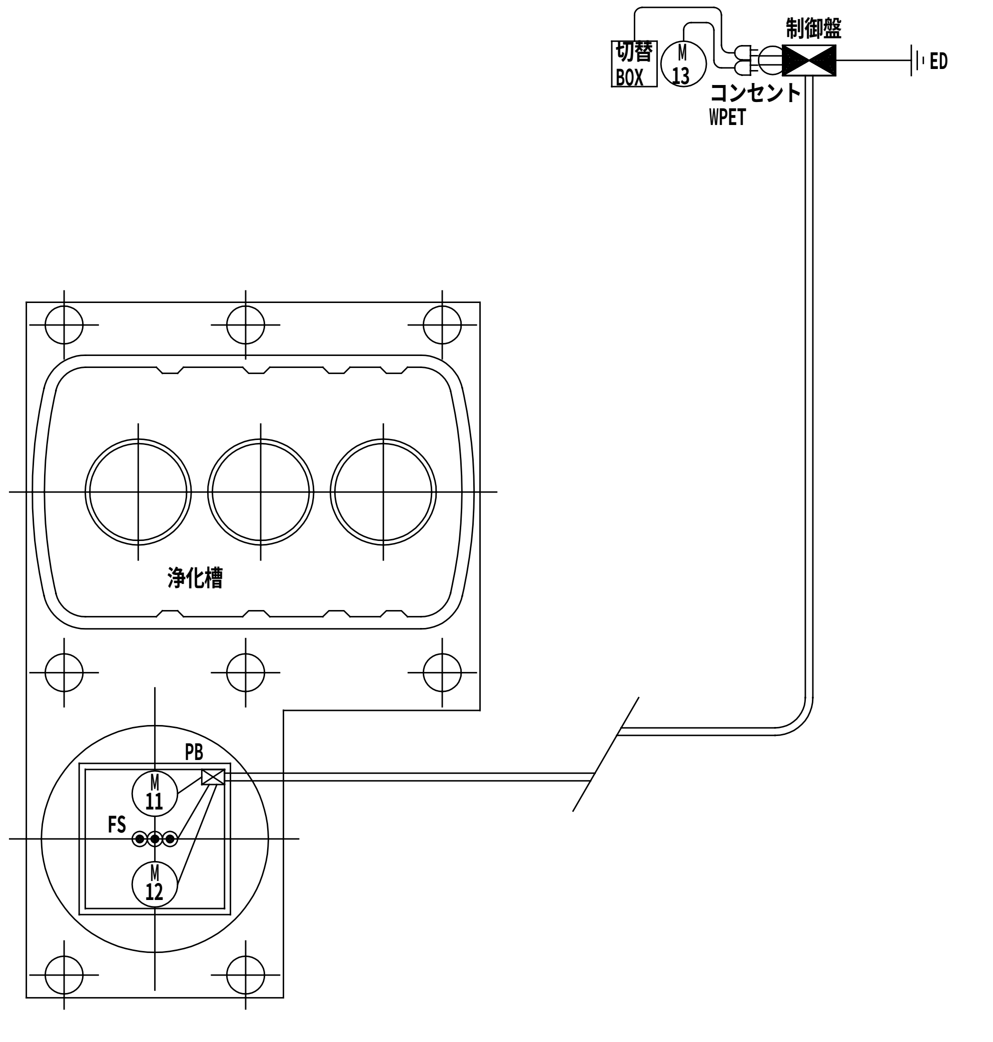
単線系統図



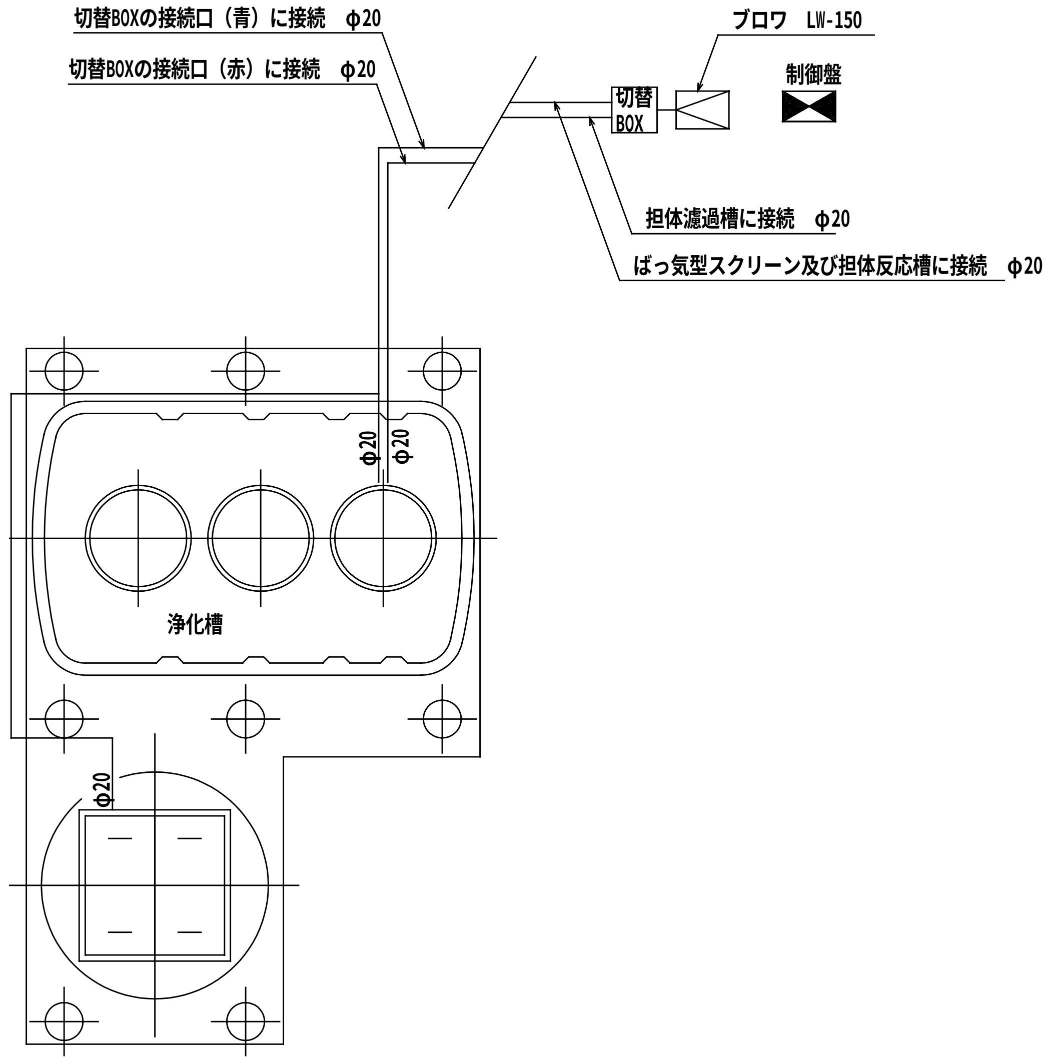
操作回路図



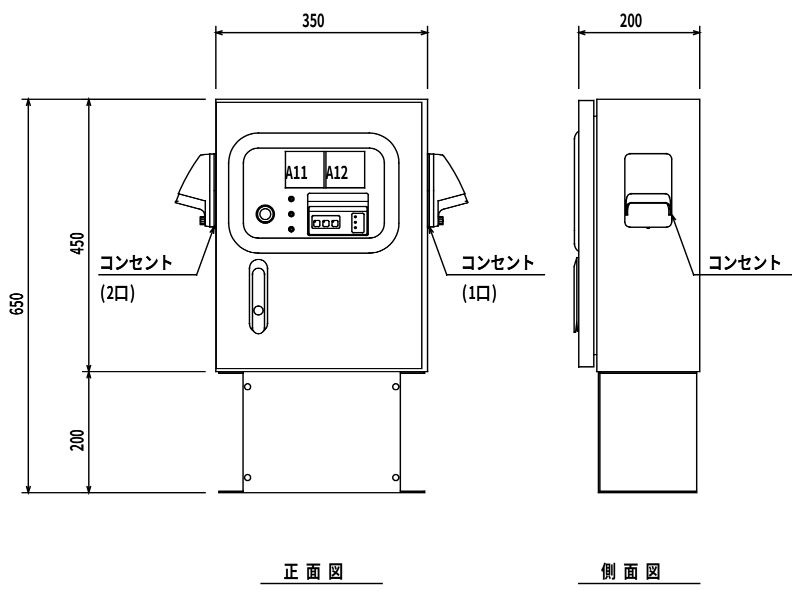
電気配線図



エア配管図


切替BOXの接続口（青）に接続 φ20
切替BOXの接続口（赤）に接続 φ20
ブロワ LW-150
制御盤
切替 BOX
担体濾過槽に接続 φ20
ばっ気型スクリーン及び担体反応槽に接続 φ20
φ20
φ20
浄化槽
φ20

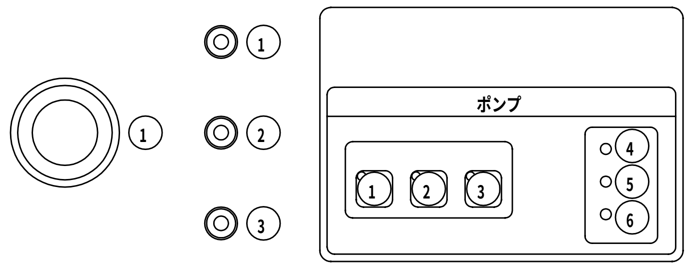
函体寸法図



函 体 仕 様	
本体	1.6㎜ SPCC
扉	1.6㎜ SPCC
取付板	1.6㎜ SPCC
架台	2.3㎜ SPCC
塗装色	5Y7/1(ベージュ系)

［注記］制御盤は耐塩塗装とする。

操作パネル図



ランプ	
①	[電源]ランプ
②	[漏電]ランプ
③	[過負荷]ランプ

ボタン	
①	[警報停止]ボタン

ポンプ	
①	[自動/手動]ランプ・ボタン
②	[入/切]ランプ・ボタン(No.1)
③	[入/切]ランプ・ボタン(No.2)
④	[満水 (AWL)]ランプ
⑤	[高水位(HWL)]ランプ
⑥	[低水位(LWL)]ランプ

記 号	機 器 名 称	容 量	電線.ケーブル	電線管	PB (VE)
M 11	No.1 中継ポンプ	250 W	CV 2□-3C	28	150×150×100
M 12	No.2 中継ポンプ	250 W	CV 2□-3C		
FS	中継ポンプ槽フロートスイッチ	× 3	CVV 2□-4C	22	
M 13	ブロワ	170 W	付属ケーブル	22	――
ED	D種接地極	――	IV 2.0	16	――

[注 記]

全ての電線管はHIVE又は，PF管とする。

ケーブル及び電線管は制御盤までの距離により変更することがある。

コンセントはアースターミナル付フル防水型を使用すること。

REMCO

サカタチ
設計企画

夢古道の湯増築　　工事設計図

浄化槽増設　（２）　　SC:1/100

平成 24 年 11 月

NO: M−06

P. CH:

一級建築士－８４１５５－号 坂口 周平